

ELIZABETH LINDER

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Founder of Facebook's Politics and Government Division
- Founder of the Conversational Century



Elizabeth Linderは、社会の変化とソーシャルメディア革命の内側からの21世紀のリーダーシップの交差点を専門とし、40カ国以上にわたる通信パターンとデジタル接続の変化に対するグローバルな影響力を助言しています。

グーグル、ユーチューブ、フェイスブック、そしてチャタムハウスでの彼女の全経歴を通して、エリザベスは今までの職務内容を述べたことがない。彼女は、2007年にGoogleでキャリアをスタートさせ、YouTubeの政治チームに加わりました。この年は、ユーザーが作成したコンテンツが最初に影響力のある役割を果たした重要な瞬間として広く認識されていました。

政治選挙

2008年に、Facebookはエリザベスをその小さいながらも成長しているチームに参加させるために採用しました。当時Facebookには1億人のアクティブユーザーしかいませんでした。エリザベスが8年後にフェイスブックを去った時までに、彼女は現在の従業員の99.2%以上会社にいました。

エリザベスはマーク・ザッカーバーグと共同でヨーロッパ初のツアーに参加し、インドで最初のオフィスを開設しました。そして2011年にロンドンに移り、ヨーロッパ、中東、アフリカ地域に政治と政府部門を設立しました。アラブの春がこの地域を席卷し、Facebookユーザーの間で政治コンテンツが話題の中心となり、最上位レベルの指導者たちがこの未知の領域をよりよく理解しようと努める中、エリザベスはエジプト首相官邸からロイヤルハシミテに移ったナイジェリア上院の英国議会の裁判所は、「ソーシャルメディア市民」がどのようにして新しい世界秩序を模索し、社会規範に疑問を投げかけているかについて指導者たちに助言した。彼女は2016年にFacebookを離れ、会話の世紀を築きました。これは意思決定者にデジタルの世界でのコミュニケーションの再想像を促す動きです。

エリザベスは、ビジネスと官公庁の現在および新興のリーダーが、このストーリーの次の章で果たすべき最も重要な役割を担っていると強く信じています。これまでのソーシャルメディアを形作るソーシャルメディアの短い歴史は、互いにオンラインでつながっている何百万という人々の役割を中心にしていますが、この次の段階は、本物のコミュニケーションの実践が最も影響力のある人々によって採用または拒否される方法に大きく依存します。

Topics

- Future
- Government
- Politics
- Technology